

様式第10号

平成28年度電源立地地域対策交付金事業評価報告書

片 む 観 発 9 1 0 号  
平 成 2 9 年 2 月 1 6 日

群馬県知事 大澤 正明 様

群馬県利根郡片品村大字鎌田3967-3

片品村長 千明 金造

印

平成28年 7月22日付け地政 第572-41号をもって交付の決定の通知を受けた電源立地地域対策交付金にかかる交付金事業の成果  
の評価について群馬県電源立地地域対策交付金交付要綱第9条第3項の規定により別紙のとおり報告します。

(注) (1) 別紙は次の事業評価総括表及び事業評価個表の様式によること。  
(2) 用紙の大きさは、日本工業規格に定めるA4とし、横位置とすること。

別紙

I. 事業評価総括表

(単位:円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備考
1	地域活性化措置	保育所運営事業	片品村	16,394,800	13,925,000	

(備考)事業が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称	
1	地域活性化措置	保育所運営事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		片品村	
交付金事業実施場所		片品村大字鎌田他2カ所	
交付金事業の概要		村営3保育所運営の係わる職員人件費 (12人、4カ月(8月・9月・10月・11月)分の給与)	
総事業費	16,394,800	交付金充当額	13,925,000
		うち文部科学省分 うち経済産業省分	13,925,000
交付金事業の成果目標		観光と農業が主産業である本村は、共働き世帯が多く、健全な幼児保育を実施するためには保育所は必要不可欠である。 保育所を円滑に運営し、安心して子どもを預けることができる場を提供することで、保護者の就労機会を確保し、総じて地域の活性化と子育て世代の福祉の向上を図る。	
交付金事業の成果指標		村の財源が限られる中、本交付金を活用することで、安定した保育所運営を行う。 少子化対策及び子育て支援として、2歳以上の保育料の無料化を維持しつつ、村内の待機児童数をゼロにするために必要な保育士を確保する。	
交付金事業の成果及び評価		交付金を活用することで、3保育所の職員12人・4カ月分の人件費が確保され、安定した運営が可能となった。 本年度は、村内の保育所への申込数93人に対して、必要な保育士数が確保され全員を受け入れることができ、待機児童数を0人とすることができた。併せて、2歳未満保育(8人)の実施、2歳児以上(85人)の無料化を実施することが可能となり、少子化対策及び子育て支援の充実を図ることができた。	
交付金事業の契約の概要			
	契約の目的	契約の方法等	契約の相手方
	職員給与	雇用	—
		計	16,394,800
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無		無	交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度
			H33

(備考) (1) 事業ごとに作成すること。

(2) 番号の欄は、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。

(3) 交付金事業の成果目標の欄は、発電用施設周辺地域整備法第1条(目的)を踏まえて具体的に記載すること。

(4) 交付金事業の成果指標の欄は、成果目標を踏まえて定量的な指標を記載すること。

(5) 交付金事業の成果及び評価の欄は、進捗度、利用量並びに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。

(6) 交付金事業の契約の概要の欄は、契約件数が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

(7) 成果及び評価に係る第三者機関等を活用の有無の欄については、第三者機関等を活用した場合にあっては、その名称及び構成員等を記載